

## 令和4年度砂防施設設計に関する研修会を開催しました

1 日 時 令和5年1月12日（木）13：15～17：00

2 場 所 福島市「福島県建設センター」2階会議室

3 参加人数 61名（県8名、協会53名）

土石流対策や落石対策等の砂防施設の測量設計業務を行う上での最新の知識等を習得すること等を目的に福島県土木部砂防課と福島県測量設計業協会との共催で開催したものです。

4 主催者あいさつ

福島県近内砂防課長より、「3年ぶりの開催となります。砂防施設の計画、設計においては、監督員も現地に足を運び委託業者と一緒にあってより良いものを造ってほしい。本日は、国土交通省や砂防地すべり技術センター等から最近の情報を講義していただくので今後の業務に役立ててほしい。」とあいさつがありました。



5 講演（CPD 2.75ポイント）

① 「砂防事業に関する最近の話題」

講師：国土交通省水管理・国土保全局保全課 課長補佐 後藤 健 氏  
近年の土砂災害発生状況や災害関連緊急事業の活用等について講義された。



② 「透過型砂防堰堤における設計時の留意事項について」

講師：一般社団法人砂防・地すべりセンター

砂防技術研究所 技術開発部 次長 嶋 丈示 氏

無流水溪流対策（小規模溪流対策）及び透過型砂防堰堤について講義された。



③ 「柔構造物工法の選定と設計の留意点について」

講師：柔構造物工法研究会技術委員長 木村 佳嗣 氏

斜面对策工法の選定及び柔構造物工法について講義された。



④ 「砂防関係の測量設計業務上の留意点について（砂防編）」

講師：福島県砂防課 主任主査 穀野 康之 氏

砂防堰堤の設計時の留意点等を講義された。



⑤ 「砂防関係の測量設計業務上の留意点について（急傾斜地崩壊防止施設）」

講師：福島県砂防課 主任主査 飯塚 暢明 氏

急傾斜地の調査及び崩壊防止施設設計の留意点について講義された。

